



校長室便り

文責 福本憲穂

4月8日に就任式・始業式、9日に入学式を行いました。6人の先生方を迎える、就任式では6年濱田ゆうき君、始業式では杉本れん君、また入学式では森下ゆりかさんが、それぞれ温かく迎えようとしっかりと挨拶をしました。児童数は、新1年生（21名）を迎えて、142名。子供達のよりよい成長のために20人の職員で保護者の皆様、地域の方々と共に頑張ります

初めまして よろしくお願いします共に頑張りましょう

校長 福本憲穂（網田小から）

教頭 志水英子（小川小から昇任）

教諭 井手田壽子（河江小から）

教諭 宮本ルミ（三角小から）

教諭 村上春樹（泉第八小から）

給食調理員 福島孔大（三角中から）



<始業式（4月8日）の話から>

「これから一年間の皆さんの成長を楽しみにしています。6年生、リーダーとしてよろしくお願ひしますね。成長のためには、目標をもってがんばることが大切です。皆さんがあなたがんばり、活動したりするときの目標として『小川っ子の合言葉（あいことば）』を設定しました。一緒にがんばりましょう」

『小川っ子の合言葉』 ~小川っ子の行動指標として~

<自分も他の人も幸せにできる力を身に付けるために>

大きく学び かしこく育つ 小川っ子 (かしこく)

頑張ろうしっかり食べてしっかり鍛える小川小 (たくましく)

わたしから 行動で示す おもいやり 小川っ子 (やさしく)

心でいさつ 笑顔でいさつ 小川小 (地域から学ぶ 心の継承 感謝心)

お
が
わ
っ
こ

「4月15日の遠足では、この合言葉の何を一番に頑張りますか？」と問いましたら、子供達は、「□ です。」とこたえました。一年生や地域の方々に声をかけるのだそうです。いいですね。ところで特に、□の「おもいやり」や□の「あいさつ」では、T P O (とき・場所・場合) でどのようにするかが大切です。場所や場合に合った言葉や動き きちんとした身だしなみを考えることは 他の人（ものごと）に対する「心配り」を育てるになります

入学式の翌日の身体測定では、6年生が1年生のお世話を本当によくしている姿がありました。やさしさを感じさせる言動は成長の証です。

子供達が、将来 どんな大人に成長するかを考え、ご家庭・ご家族の将来、地域の未来、日本の未来をになって頑張る子供達の姿を想像しながら 小川小は、教育活動に取り組みます。

保護者の皆様、地域の皆様、しっかりと連携してまいりましょう
一年間どうぞよろしくお願ひ致します。



~ 地域の皆様に感謝申しあげます ~

納野の濱田さん、本田さん、片山さんに学校内外の駐車場、校庭等をボランティア美化して頂いています。だいぶ伸びていた草がきれいになり、中庭などもさっぱりとなりました。

★登校指導も多数の皆さんにお世話になり、有り難うございます